

市政改革プラン実施計画 二次評価シート

【担当課自己評価】A：計画を上回っている、B：概ね計画通り、C：計画より遅れている、D：未着手

柱 1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化

施策 市民と共に目指す満足度の高い行政サービスの実現

細施策 市民ニーズに沿った行政サービスを提供できる仕組みの構築

	管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性		妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）												
1 協働推進課 生涯学習・スポーツ課	111010	地区公民館の地域運営（希望する地区での指定管理制度の活用など） （担当課自己評価：B）	1 妥当である	9	2●導入の効果、課題の把握分析についての結果記載がなく判断ができない	●指定管理者制度、コミュニティセンターへの移行希望がないとしたら、この後、どうするのか。 ●モデル地区＝佐治地区でしょうか。他地区から希望が今後でてくるのか疑問。 ●現状に合わせて「地域自治」の形は変わっていくべきだと思います。「効果額0」とありますが、指定管理制度による今後の財政への影響が気になります。 ●プラン補足資料のねらいのところで、「営利活動も可能に！」とあるが、営利活動の資金は地域組織が負担するのか。 ●この計画を立てた際に、どのような地域組織が立候補するのを想定していたのか、また、実際に公民館の運営を行っている地域組織はどのような団体なのか。 ●プラン補足資料の課題のところで、情報発信を行うとあるが、具体的には何をするのか。	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	1														
			3 妥当でない	0														
2 協働推進課	111020	ボランティアマッチングの推進 （担当課自己評価：B）	1 妥当である	7	3●計画を上回る実績を挙げているのではないかと思う。 2●ボランティアの活動内容がよくわからない（高齢者の介助等？）。また、マッチング件数の見方がよくわからない（ボランティアの人数？受け入れ先の数？）。 2●工程表に記載のある「マッチングシステムの制度構築」が出来たのか不明	●どの程度のマッチングをめざしているのか、マッチング件数の目標なり、受け入れ先の数の目標等がみえない。 ●人と人が利害関係のないところで助け合うこの素晴らしい仕組みを、企業や学校などを通じて広く認知させることができるかと思っています。 ●現在のボランティアマッチングの登録者は何人なのか、今年度、来年度の目標マッチング件数、実際にマッチングした職業種は何なのか、企業、ボランティア双方からのリピート率が知りたいです	3	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	2														
			3 妥当でない	1														
3 道路課	111030	道路破損・災害時における外部通報システムの構築 （担当課自己評価：B）	1 妥当である	10	●実績としてどれくらい通報件数があったのか？ ●市民に十分周知されているか疑問。 ●スマホから投稿できるようになったようですが、投稿者は町内会長に限定されているようですがなぜですか。開始されてからどのぐらい通報がありましたか。 ●インターネットで「みつけたろう」の説明は見つけられたが、実際の通報方法が見つけられない ●プラン補足資料の※の記述は、町内会の代表者等しか投稿できないということか、一般住民は投稿できないのか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	0														
			3 妥当でない	0														

4	交通政策課	111040	地域住民との連携による公共交通の維持・確保 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	2●検討対象となる地区がどれくらいあるのかわからないので、現在の3地区での進捗だけでは判断できない。NPOとの連携協定の内容も分からない。	●個別対応的な検討で行政として公平性を担保した生活交通の維持が可能なのか。 ●時刻表がわかりにくいと思います。 ●金額が知りたいです。	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	1														
				3 妥当でない	0														

**細施策** 地域を支えるための行政の支援推進

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）																
5	112010	若者の参画促進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	8	2●若者が地区で活動したことで、どのような活性化効果があったのか記述がないので判断できない。 2●課題にも挙がっていた通り、卒業などにより学生が不在になることが長期的な活動を行うことを考慮した場合に一番大きな問題だと思ったから。	●イベントの実施イコール地域の活性化と考えているのなら残念。地域のニーズをどれだけ汲んでいるのかも不明である。 ●地区公民館や住民の反応、声を聞きたい ●素晴らしい取り組みだと思います。爆発的に参加者が増えるわけではないと思いますが、継続してほしいです。	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
			2 分からない	2																
			3 妥当でない	0																
6	112020	職員等の派遣の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	7	3●希望のあった地域への派遣100%を指標としているが、断る可能性は低く、指標として不適当。 3●外部アドバイザー派遣のニーズがなかったことと、市職員の派遣が延べ3回で「B」というのは首肯しがたい。 2●市職員のスキル向上を図るとは、職員の派遣を繰り返していく事でスキル向上を図っていくことなのかどうか。	●年間3件しか希望がないのは広報不足ではないのか。あるいはニーズがないのか。 ●希望地区が少ないようです。派遣制度の認知度なのか、そもそもの必要性がないのか。次年度の取組に協働のまちづくりの認知度アップの仕掛けはどのようなことを考えておられるのでしょうか。 ●外部アドバイザーとは具体的にどのような専門家の方でしょうか ●外部アドバイザー・・・具体的にはどのようなアドバイスが想定されるのか知りたいと思いました。	3	1	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	1																
			3 妥当でない	2																
7	112030	協働内容の精査 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	1●計画通りの進捗状況だと思うが、計画が妥当なのかは疑問がある。	●地区の状況はまちまちなのに、自治連等との協議で一律の役割分担を新たに決めるだけで課題は解決するのか。 ●計画自体はとても素晴らしいが、定員数の削減などの対策は町内会加入者や地区の住人が減少しつつある現状では、付け焼き刃感を感じてしまった。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	0																
			3 妥当でない	0																

**施策** 民間活力の導入による質の高い行政サービスの提供

**細施策** 適切な業務分担による外部委託の推進

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）																
8	121010	保育園の民営化 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	8	3●2園を民営化する計画で、1園しかしなかったのであれば、計画通りとは言えない。 2●単年度目標「2園の民営化」に対し、1園の民営化のため。協議で民営化とならなかった要因を詳しくお聞きしたいです。	●公私立のバランスなどを考慮せずに民営化協議が行われていたことで、本計画自体の進め方が適切なかの疑問が生じた。	3	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	1																
			3 妥当でない	1																
9	121020	保健所業務に係る手数料収納業務の外部委託 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	2●市職員の人員削減に繋がってなければ、効果があったとは言えないので判断できない。	●市の業務を外部委託することで経費の削減を図ろうとするものだが、市職員の人員削減に繋がってなければ新たな経費増になる。外部の仕事を増やすことは、市民の低賃金化にならないか。	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	1																
			3 妥当でない	0																

10	行財政改革課	121030	外部委託等推進方針の見直し (担当課自己評価：C)	1 妥当である	8	2●計画のどの点が遅れているのか、わからないので判断できない。 2●進捗状況から、概ね進んでいると判断してもいいのでは？(C⇒Bでもいいのでは？)		2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
				2 分からない	2												
				3 妥当でない	0												

**細施策** 民間への情報提供及び事業参入の推進

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）	
11	122010	オープンデータの推進 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	10	●「オープンデータ化されました」という広報はしているのか。 ●新型コロナウイルス感染拡大の影響にて研修未実施とあるが、そもそも職員研修は年一度程度の計画であるのか？
			2 分からない	0	
			3 妥当でない	0	
12	122020	NPO・企業からの協働事業提案制度の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	●計画にある制度の検討については進捗状況に記載がないが、どうか。 ●具体的にはどのような事業を想定しておられるのでしょうか ●プラン補足資料の課題にあるように「柔軟性」を上げるために取り組もうと思っていることを知りたいです。
			2 分からない	1	
			3 妥当でない	0	

**柱2** 時代の変化に即応できる組織体制の構築

**施策** 柔軟かつ適正な業務遂行のための職員力・組織力の向上

**細施策** 積極的な課題解決に挑む職員の育成

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）	
13	211010	職員のコスト意識の醸成 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	8	●計画通りに進捗するよう、努力されたい。 ●コスト意識調査の結果を知りたいです。コストをあまり下げられない、下がっていない業務はありますか。
			2 分からない	2	
			3 妥当でない	0	
14	211020	職員のICTスキルアップ (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	●計画通りに進捗するよう、努力されたい。 ●実施計画評価シートの研修理解度において、残りの20%は補習とかあるんですか。参加者の年齢層を知りたいです。
			2 分からない	1	
			3 妥当でない	0	
15	211030	職員提案の充実 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	●職員の提案は日常の業務の中から改善のアイデアなどが多く生まれると思うので、募集は期間を区切らず年間を通じて受け付け、年に数回検討するようにはどうか。 ●どんな提案があるか知りたい ●可能な範囲でどのような提案が採択されたのか教えていただきたい
			2 分からない	0	
			3 妥当でない	0	
16	211040	職員の自主的な活動支援 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	10	●職員の自主的な活動の支援とあるが、物品の貸与だけの支援では不十分では。業務に関する研修など条件を満たせば経済的にも支援しても良いのではないかと。 ●有益な取組みだと思えます。継続していただきたいと思えます。
			2 分からない	0	
			3 妥当でない	0	

細施策 誰もが働きやすく能力を発揮できる組織体制の構築

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）															
17 職員課	212010 フレックスタイム制度の導入 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	3●フレックスタイムを利用する職員数の目標値や実績が示されていないのでよくわからないし、制度を導入しただけでは「B」とはいえないのではないか。	●制度の導入が取り組み内容なので、5か年計画にはそぐわないのではないか。以後は、必要に応じた見直しで良いと思う。 ●制度の見直しが必要であれば随時見直しとあるので既に計画されているかもしれませんが、アンケートや実態調査などが必要ではないか。 ●利用率を知りたいです。フレックスタイム制を使用している職員と他の職員の業務上でのコミュニケーションはどうしているのか。	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																
		3 妥当でない	1																
18 職員課	212020 女性活躍の推進 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●単年度計画にある、アンケート調査・ロールモデルに対する進捗状況はどうなっているでしょうか。	●男性の育休取得率、管理職についている女性と男性の年齢、鳥取市役所の男女比率を知りたいです。	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	1																
		3 妥当でない	0																
19 職員課	212030 障がい者雇用率の拡大 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10		●障がい者雇用に関して採用決定後の態勢だけでなく、採用試験でも配慮の必要な者を受け入れていく姿勢も必要ではないか。 ●担当課自己評価の記載をもう少し具体的に記載してほしいです。 ●職場のバリアフリー化はどうなっているのか。雇用した障がい者の通勤手段は何を使っているのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																
		3 妥当でない	0																
20 職員課	212040 メンタル休職者の削減、ハラスメント対策の徹底 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	8	2●回答率ではなく、ストレスチェックの結果の改善が成果ではないのか？ 2●年度ごとのハラスメント確認数を見ずに判断はできなかった。	●職員数減少傾向の中で「長期病休者数は横ばい」は率としては増加傾向。ストレスチェック回答率100%が目標でなく、長期病休者率の減少を目指すべき。 ●ハラスメント防止研修に参加人数が書かれていますが、全員が受講されましたか。未受講がおられた場合のフォロー等はありませんか。R3ハラスメント調査をされていますがこれは毎年されるものでしょうか。 ●ハラスメント防止研修について、研修受講者数は役割対象者数に対してどの程度の割合なのか？	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		
		2 分からない	2																
		3 妥当でない	0																

細施策 内部統制機能の強化

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）													
21 総務課	213010 組織内統制プロセス及び体制の整備 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	3●計画当初、令和4年度からの試験的運用を行う、とあるのに令和5年度の試行運用開始に備える、と準備の遅れが記されているため。		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	0														
		3 妥当でない	1														
22 総務課	213020 業務におけるリスクの洗い出し、課題の整理 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	2●単年度計画に対応した進捗状況、担当課自己評価の記載になっていないので、判断できません。	●実際のリスク一覧はどのようなものなのか見てみたい	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	1														
		3 妥当でない	0														

23	職員課	213030	コンプライアンスの推進 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●ここではオンラインの活用はしないのでしょうか。次年度視野に入れというには、いささか対策が遅く感じることと222060「電子会議等の推進」での電子会議導入の見解との乖離を感じる	●計画通りに進捗するよう、努力されたい。 ●研修だけで推進されるものではないし、日常業務における組織内での意識醸成や管理職による指導性が問われる。 ●全職員を対象としたコンプライアンス研修等が必要では ●他の計画ではかなりオンライン開催の研修を行われており、グループワークもオンラインで可能です。効果が低くなるとありますがやらないよりよいのではないのでしょうか。 ●ZOOMなどのオンライン会議でも全体シェアと、グループワークで話す時間とを細かく設定できるシステムはある。コロナ禍になって数年経っているのでそれによる開催中止はいかがかと感じました。 ●今後コンプライアンスの厳格化、多様化が進んでいくと考えられるが、その対策は現時点で考えているのか知りたいです。	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
				2 分からない	1												
				3 妥当でない	0												
24	職員課	213040	内部通報制度の活用 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	8	2●周知率48%ですが、周知の定義を教えてください。一般的な周知率ならもっと高める方法はあるはず。 3●単年度計画の研修が実施できていないため。また、担当課自己評価をもう少し具体的に記載してほしいです。	●制度の周知が取り組み内容なので、5か年計画にはそぐわないのではないかと。以後は、同内容を継続して実施すればよいのではないかと。 ●内部通報がグループ単位でも行えることも有効かと思えます。 ●通報者は周りの職員に自分が通報したことを知られてしまうのか。	1	2	1	1	3	1	1	1	1	1
				2 分からない	1												
				3 妥当でない	1												

施策 働き方の見直しによる生産性の向上

細施策 時間外勤務の抑制に向けた取組の強化

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見(気づいたこと・課題に感じたこと)											
25	221010 適切な労務管理による時間外削減 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●なぜ乖離がでるのでしょうか？	●早急に取り組んでいただきたいです。 ●機械等の導入や所属への指導等は実質的な残業の削減に至っているとは思えない。特定の職員に残業が発生している問題において、職員の適正配置等は本当に効果があったのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
		2 分からない	1												
		3 妥当でない	0												
26	221020 繁忙期の人的支援(横断的な応援体制の構築)による時間外削減 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	3●当初目標とした制度化とは異なるコロナ対応優先で運用するのであれば、本計画はひとまず中止すべき。	●コロナ対応ではない、より一般的に対応可能な仕組み・制度の構築も必要であることは変わらないので、ちゃんと検討してほしい。 ●コロナ関連の対策業務量が多く、当面メインもコロナ関連業務で大変かと思いますが、今後、この取組が繁忙期の人的支援のシステムの強化につながると思えました。 ●他部署からの人的支援は、他部署の職員がその部署の足を引っ張る形となっていないか(専門的な仕事を割り当てられることはないのか)	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	0												
		3 妥当でない	1												

27	職員課	221030	効率的に業務を遂行する職員への評価制度 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	●業務の効率化だけを評価すると、質の低下を見逃しがちだと思われるので、その両面での評価が可能な制度にしていだきたい。 ●担当課自己評価の記載をもう少し具体的に記載してほしいです。 ●多くの業務をこなされている中、効率化の取組ははじめ、煩雑な作業も伴うと思いますが、評価制度が原動力になる場合も大いにあると思います。 ●時間外勤務を減らすことが効率的な仕事につながるとは一概には言えないと思った。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
				2 分からない	0														
				3 妥当でない	0														
28	情報政策課	221040	ICTを活用した職員の早期帰宅推奨 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	8	3●令和3年度後半から本格運用開始の当初計画から大きく遅れており、まったく計画通りではない。 3●取組の概要に「令和3年度後半から本格運用」。単年度計画「運用の開始」とありますが、運用は令和4年4月からとあるため。	●職員の勤務時間短縮、働き方改革についていろいろな取組があるが、職員課1本で取り組むべきで、情報政策課の本務ではないと思われる。	3	1	1	1	3	1	1	1	1	1		
				2 分からない	0														
				3 妥当でない	2														

細施策 事務の共通化・集約化による業務執行の推進

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見(気づいたこと・課題に感じたこと)													
29	公文書管理	222010	電子文書化の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	2●電子決済比率の目標値43%はどこに明示されているのかわからず、判断できない。	●計画的な改善が図られていると思います	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	1												
				3 妥当でない	0												
30	検査契約課	222020	物品購入、支払いの一括管理 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10		●コピー用紙だけでなく、全庁的に使用する文房具、その他の消耗品も一括契約することで経費削減になる。鳥取大学では公用車のガソリンなども一括契約している。 ●個別成果指数がなしですが効果額が100万というのはどういったことでしょうか。 ●計画的な改善が図られていると思います	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0												
				3 妥当でない	0												
31	保険総務	222030	駅南庁舎所属の消耗品の一括管理 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10		●計画的な改善が図られていると思います	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0												
				3 妥当でない	0												
32	情報政策課	222040	共有フォルダの管理ルールの徹底 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●浸透率80%ということで残り20%はなぜまだ行き届いていないのでしょうか	●各課の対応状況の確認に時間がかかっておられるようですがその要因はなんのでしょうか。 ●大変だと思いますが、業務の効率化に欠かせない作業だと思います。 ●順次対応していく理由は何かありますか？	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
				2 分からない	1												
				3 妥当でない	0												
33	総務課	222050	効率的な会議運営の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	2●ペーパーレス化を進めている段階で、今回の委員会の全員に資料を紙ベースで渡していることが気になった。無しで進めてもよかったのではないかと。	●職員の負担軽減、経費削減の効果が高いと思われるので、外部委員をふくむ会議についても速やかに対応されたい。 ●自分は会議資料に直接書き込むことが多い。事前のメール配布でも自前でプリントする。タブレット支給されれば自前のノートと併用できるかもしれない。 ●外部委員を含む会議とは、本市民委員会などのことでしょうか？ ●計画的な改善が図られていると思います	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
				2 分からない	1												
				3 妥当でない	0												



34	情報政策課	222060	電子会議等の推進 (担当課自己評価:A)	1 妥当である	10	●効果額はもっと大きいのではないかと。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0													
				3 妥当でない	0													

細施策 AI・RPA等の活用による業務の改革

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見(気づいたこと・課題に感じたこと)															
35	情報政策課	223010	AI・RPAの導入 (担当課自己評価:B)	1 妥当である	9	2●サーバー型共同調達の検討の進捗はどうなっているでしょうか。効果額のマイナスはどういったことでしょうか。 3●職員周知を行い、モバイルワーク等の利用もできているため。 2●職員に周知していく具体的な方法がわからなかった。	●目標効果額と取組効果額がよくわかりません。(280万円に対し、-567万円とは??) ●RPAを用いた単純作業とは具体的にどのような作業ですか。休止中の3業務はどのような点がAIにとって課題でしたか。	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	1														
				3 妥当でない	0														
36	情報政策課	223020	モバイルワークの推進 (担当課自己評価:C)	1 妥当である	8	●評価シート表題が「令和2年度実績」 ●利用部署に偏りがあるという課題に対し、指標を「利用率」から「利用回数」に変更することは適切でしょうか ●自治体テレワークシステムについて初めて知りました。PC持出しリスク、情報漏洩リスクの軽減が課題なのかなと思います。効率化は非常に良いと思います。	●業者側の負担(設備投資)軽減策はありますか ●説明会の実施や導入のための説明動画公開などで促進・効率化が図られるかもしれないと思いました。	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	2
				2 分からない	1														
				3 妥当でない	1														
37	検査契約課	223030	電子入札・契約の促進 (担当課自己評価:B)	1 妥当である	10	●電子申請対応が増え、効率化が進んでいることを実感しています。	●端末の集約化が次期更新時まで先送りとなったが、それまでも業務効率化などに資する取組可能なことがあれば推進してほしい。 ●端末集約化がコストに見合う効果を生みますか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0														
				3 妥当でない	0														
38	情報政策課	223040	電子申請の推進 (担当課自己評価:A)	1 妥当である	10	●電子申請対応が増え、効率化が進んでいることを実感しています。	●端末の集約化が次期更新時まで先送りとなったが、それまでも業務効率化などに資する取組可能なことがあれば推進してほしい。 ●端末集約化がコストに見合う効果を生みますか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0														
				3 妥当でない	0														
39	情報政策課	223050	仮想化技術の利用による端末の集約化の検討 (担当課自己評価:B)	1 妥当である	10	●電子申請対応が増え、効率化が進んでいることを実感しています。	●端末の集約化が次期更新時まで先送りとなったが、それまでも業務効率化などに資する取組可能なことがあれば推進してほしい。 ●端末集約化がコストに見合う効果を生みますか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0														
				3 妥当でない	0														

柱3 将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立

施策 自主財源の確保と新たな財源の創出

細施策 税等の適正賦課及び収納率の向上

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）																
40 収納 推進 課	311010 債権の収納率向上 (担当課自己評価：A)	1 妥当である	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>●順調に債権回収が出来ていることは理解できたが、目標となる収納率が明記されていなかったり、効果額の2億円の中身が不明であったり、整理してもらいたい点が多々ある。債権回収が目的だが、成果指標はヒアリング回数でよいのか、疑問である。</li> <li>●悪質な不払もあるかと思えます。対策を強化されていることは市民として頼もしく感じます。</li> <li>●現時点の徴収職員はどのような方が行っているのか。高度な知識を備えた徴収職員の育成にはどれくらいかかるのか。</li> </ul>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																	
		3 妥当でない	0																	
41 収納 推進 課	311020 キャッシュレス決済の導入 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>1●検討の方法、内容も記載してもらいたい。</li> <li>2●ニーズ、利用者数、費用対効果はどうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな決済方法の検討は大いに取り組んで貰いたいが、それらの導入時期の目標なども工程に明記し、計画的に取り組んで貰いたい。</li> <li>●今後も決済方法を広げていかれるようですが、決済手数料や導入コストなどがあるのではと思いますがそれについてはどう考えておられますか。</li> <li>●ペイジーは銀行経由なので安心感があります。一方、キャッシュレス決済は受取側の負担手数料が高いイメージがあります。キャッシュレス決済手数料負担と導入効果（人件費等削減）と利便性の向上とのバランスが気になります。</li> <li>●どの年齢層が滞納しているのか。滞納者の年齢層が高い場合、QRコード決済やスマホ決済等の導入は意味をなすのか。</li> </ul>	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	1																	
		3 妥当でない	0																	
42 固定 資産 税課	311030 固定資産税（償却資産）の調査 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>●公平な課税のためにも速やかかつ漏れのないような調査を継続されたい。</li> <li>●義務者が理解すべきところではありますが、「知らなかった」と主張されそうだと思います。事業主でも償却資産税について認識がなく、未申告の状態であることを理解していない事業者が多いのでは、と思います。</li> </ul>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																	
		3 妥当でない	0																	
43 市民 税課	311040 個人市・県民税に係る課税ベースの拡大 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																	
		3 妥当でない	0																	
44 市 民 税	311050 法人市民税に係る課税ベースの拡大 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																	
		3 妥当でない	0																	

細施策 受益者負担の適正化

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）																
45 行 財 政 改 革	312010 使用料・手数料の見直し (担当課自己評価：C)	1 妥当である	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる施設等ほどの程度ありますか</li> <li>●公営とはいえ、利用料が低すぎるべきではないと思います。低いことで利用が活性化し、かつバランスが取ればよいですが、時には料金を上げざるを得ないものはあると思います。</li> </ul>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		2 分からない	0																	
		3 妥当でない	0																	



46	道路課	312020	道路占用料の見直し (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	1●占用料は地価の上昇や下落に伴うことが望ましい、とありながらコロナの影響での下落では見直ししないというは理解が得られない。 2●地価下落はコロナの影響だけではないと思料。現在までのトレンドと捉えれば見直しを送る理由にならないのではないか	●どのような理由であれ、地価はその時々土地の価値を反映しているため、適切な対応が公平性の為には必要。 ●基準は設けた方がよい。＜質問：市道に限った占用料か？＞県道や県内他市町村ではどうしているか等調査されて、基準を策定されたらよい。 ●見直し時期はいつごろかと考えているのか。	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	1													
				3 妥当でない	0													

細施策 市有財産の活用及び売却等の推進

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）															
47	313010	貸付・売却可能な市有財産の公開と公売の推進 (担当課自己評価：A)	1 妥当である	9	2●担当課自己評価には、計画通り進めることが出来ている、とあるのでBではないのか。Aとするならその理由を明記してほしい。	●土地については旧郡部エリアで公売されるケースが多いと思われるが、思うように売却できているのか（だから評価が「A」？）。 ●不用品（ピアノ）は売却できなかったものはその後どうされるのですか。 ●この取組みを知らませんでした。庁内ディスプレイ等で来庁者に情報を伝えるなども売れるきっかけになるのではとも思います。 ●鳥取市のホームページ・官公庁オークションなどで出す上で、告知はどのように行なっていましたか？	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	1															
			3 妥当でない	0															
48	313020	多目的室等の貸室化 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●目標の稼働率が30%とあるが、目標として適切とは思えない。	●単純に貸室の稼働率の問題だけでなく、5ヶ年計画は不要では。 ●多目的室の各利用料はいくらでしょうか ●貸出に対して広報などを行う予定はありますか。予約方法は電話一書類提出で不便さがあるように思います。利用者にアンケートなどは行われていますか。 ●設備が整っている良い場所なので活用が促進されることを願います。 ●どのような方法で多目的室の貸し出しを行っているかはわからないが、インターネットからの貸出予約など多様な方法での貸出や、コワーキングスペースとしての活用など市民にとって利用しやすい方法を見つけるとよいと思いました。	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	1															
			3 妥当でない	0															
49	313030	廃校の有効活用の検討 (担当課自己評価：A)	1 妥当である	10		●どのような条件での契約となったか知りたい。効果額690万円の見込みは？ ●修繕がなければ老朽化は進行。いずれは対応が必要になると思います。であれば、解体、売却を進めるほうがFMの観点、地域のためにも良いのでは ●学校の貸付には校庭も含まれるのか（その際、校庭の使用が多いのか校舎の使用が多いのか）。どのような形で貸与を行っているのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	0															
			3 妥当でない	0															
50	進課	313040	公共施設マネジメント民間提案制度の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10		●現時点までR4年度募集がないようですが何故ですか ●県内、市内に未利用財産はどのくらいあるのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0														
				3 妥当でない	0														

細施策 新たな財源の創出

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）														
51	314010	発行人物、市有財産への広告掲載（成人式案内通知） （担当課自己評価：D）	1 妥当である	7	2●計画の発想が安直だったのではないかと。未着手だけでなく、課題も整理されておらず問題が多い。コロナ禍を言い訳にしている。 2●検討を進めているので進捗ゼロというわけではないと思います。 2●何年も経っていて未だ対策が立てられていない事と、これだけ人口が少ない市で開催されないことに疑問を感じました。	●成人年齢引き下げへの対応など、十分に検討時間はあったはずで、担当課の怠慢ではないか。コロナ禍でもオンライン実施などスポンサーにメリットのある開催方法もあるのではないかと。 ●今後の取組が明確でないで来年度も検討で終わってしまうのではないかと危惧します。 ●民間運営、良いと思います。 ●他府県の実施状況から学ぶことは不可能なのでしょうか。子供の未来への投資が少ない気がします。	2	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1
			2 分からない	3														
			3 妥当でない	0														
52	314011	発行人物、市有財産への広告掲載（庁内パソコン） （担当課自己評価：A）	1 妥当である	10	●わずか30万円の効果のために、業務中のパソコンに広告表示が出ることで、作業効率の低下などが発生していないか、検証されたい。 ●新しい着眼点だと思えます。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	0														
			3 妥当でない	0														
53	314020	ネーミングライツの推進 （担当課自己評価：D）	1 妥当である	8	2●新規の募集見送りの理由がコロナ禍の影響というのが理解できない。 2●コロナ禍でも可能性の模索が有効なケースもあるように思います。	●事業者はメリットがあると判断して応募するのであって、その予測を自治体が必要はないのではないかと。 ●ネーミングライツを広く募るためには対象となる施設を公表してはどうでしょうか ●施設以外の市の資産（貸与物等）にこの制度を活用することで財源の創出が見込まれればよいと思いました。	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
			2 分からない	2														
			3 妥当でない	0														
54	314030	全庁的な広告事業の推進 （担当課自己評価：B）	1 妥当である	6	3●単年度計画と進捗状況を比較すると、成果のなかった項目も多く、計画通りとは言えない。 2●助言・指導なし、集約化なし、支所の広告なしでそれもニーズ把握ではあるが、Bでよいか判断が難しい。 3●「助言指導、プロジェクト設置検討、集約化の検討」がされてなければ評価0が妥当	●広告ニーズが多くはない中で、市役所として収入を得るための手段として力を入れて取り組むべき事業なのか、疑問が残る。各課はそれぞれの主たる業務があるので、こうしたことこそ、外部委託した方が効率的なのではないかと。 ●プロジェクトチームの設置はどうなっていますか。 ●広告だけでなく民間事業者の商品などを置くことは可能なのか。	3	2	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	2														
			3 妥当でない	2														
55	314040	クラウドファンディング活用の推進 （担当課自己評価：C）	1 妥当である	10	●財源不足を補う自治体の取組としては、広告事業や返礼品目的のふるさと納税に比べ、健全的だと思うので、頑張してほしい。 ●PRも大事であるが、そもそもの市の施策構想力が問われると思う。共感したくなるような施策をいかに構想できるかだと思う。 ●対象事業を選定できなかった理由は何でしょうか ●対象事業を定めることができなかった要因は何でしょうか。 ●寄付件数4件はどのような事業に対してのものか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			2 分からない	0														
			3 妥当でない	0														
56	314050	ふるさと納税の推進 （担当課自己評価：B）	1 妥当である	9	2●効果額にマイナス部分が反映されているのか（自分が）理解できないため	●思考力&知識不足なため生じる疑問かもしれないと思いつつ、ふるさと納税で潤うのは納税者と返礼品提供業者のみなので（市にメリットはあるのか）と考えてしまいます。	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	
			2 分からない	1														
			3 妥当でない	0														

57	課 政 策 企 画 課	資産 活 用 推 進	314060	企業版ふるさと納税の推進 (担当課自己評価：A)	1 妥当である	10		●工程表には毎年度同じことの繰り返しではなく、各年度の目標も明示されていないので、5か年計画は不要ではないか。 ●寄付してくれた企業6件はどこから企業版ふるさと納税を知ったのか(チラシ、ホームページ等)。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
					2 分からない	0														
					3 妥当でない	0														
58	出 納 室	314070	効率的な公金の運用 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	9	2●単年度計画には「検討」としかなく、効率的な運用ができていないのか、データの提示がないと判断できない。	●工程表には毎年度同じことの繰り返しではなく、各年度の目標も明示されていないので、5か年計画は不要ではないか。	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	1															
				3 妥当でない	0															

**施策 公有財産の整理合理化と適正な財政運営の推進**

**細施策 戦略的な予算配分の推進**

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見(気づいたこと・課題に感じたこと)																
59	行 財 政 改 革	321010	補助金適正化の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	●補助メニュー一覧が部局ごとになっており、市民が検索しやすいものとはなっていない印象(目的別になっていない) ●補助金の情報発信だけでなく、打ち切りになる、なった補助金の情報発信も	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0															
				3 妥当でない	0															
60	行 財 政 改 革 課	321020	投資効果を踏まえた事前評価制度の構築 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	7	2●担当課自己評価を読むと、単に遅れているというより、振り出しに戻った印象を受ける。 2●事前評価要綱作成しないのであれば、工程表を変更、もしくは「計画の中止」が妥当ではないか 2●資料を読んでも結果どのようなことをしたいのか具体的なものがわからなかったため	●前提となる市の政策の方向性が定まらずに進めることは不可能なので、改めて仕切り直しが必要ではないか。	2	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1
				2 分からない	3															
				3 妥当でない	0															

**細施策 公共施設再配置の推進**

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見(気づいたこと・課題に感じたこと)																
61	資 産 活 用 推 進 課	322010	再配置基本計画に沿った施設のあり方検討の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	●322020「施設の複合化や集約化の推進」と一体的に検討した方が良いと思われる。 ●322020「施設の複合化や集約化の推進」と施策が別々になっている理由がよくわからない。統合して推進した方がよいような(今回は無理ですが)。<質問>売却と譲渡、廃止の線引きはどうなっているのか?	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0															
				3 妥当でない	0															
62	資 産 活 用 推 進	322020	施設の複合化や集約化の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	●322010「再配置基本計画に沿った施設のあり方検討の推進」と一体的に検討した方が良いと思われる。 ●複合化、集約化する施設はどのくらいの距離間があるのか(もともとの施設利用者が距離的な問題により通うことが不便にならないか)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0															
				3 妥当でない	0															
63	教 育 総 務 課	322030	校区再編の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10	●校区再編にはメリット・デメリットがあると思うが、どのような評価で効果額が算定されているのか、知りたい。 ●担当課自己評価の記載をもう少し具体的に記載してほしいです。 ●幼小中一貫校にした場合の公共交通機関への影響	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0															
				3 妥当でない	0															

細施策 新たな事務経費削減手法の展開

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）														
64 出納室	323010 庁内備品の共同利用 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●222020「物品購入、支払の一括管理」のコピー用紙等では管理把握ができたはずなので、こちらもなぜ同等に進めなかったのか疑問だったから	●経費削減には不可欠な計画であり、速やかに作業を進めてもらいたい。 ●備品把握に2年半かかるものか？その間に他の備品が増えるのでは？ ●211010「職員のコスト意識の醸成」のコスト意識の涵養やコスト削減につながることであり、ぜひ進めていただきたい。 ●情報共有と活用の土台づくりを進めておられることは、市民としては頼もしく感じます。 ●他課のシステムと同じものを導入すればいいのでは（222020「物品購入、支払の一括管理」の取り組みをイメージ） ●222020「物品購入、支払の一括管理」、222030「駅南庁舎所属の消耗品の一括管理」との管理は一緒に行うのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1		
		2 分からない	1															
		3 妥当でない	0															
65 教育課	323020 学校施設維持管理の効率化 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10		●学校施設の長寿命化の具体的な内容を知りたい。 ●長寿命化計画で寿命は何年延びるのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	0															
		3 妥当でない	0															
66 情報課	323030 システムの共同利用の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	0															
		3 妥当でない	0															

細施策 将来を見据えた計画的な財政運営の推進

管理番号	実施計画名	担当課の自己評価の妥当性	妥当性の判断の理由	計画についてのご意見（気づいたこと・課題に感じたこと）														
67 行財政改革課	324010 市債発行の抑制と計画的な公共事業の推進 (担当課自己評価：B)	1 妥当である	10		●現在、どのような公共事業が計画されているのかわからない。多々あると思われるが、市民生活にとっても近いもので例示していただけるとありがたい。 ●返済に使用する財源のめどはあるのか。どのくらい市債を発行することが計画的だといえる範囲なのか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	0															
		3 妥当でない	0															
68 行財政改革課	324020 中長期財政計画の策定と公表 (担当課自己評価：C)	1 妥当である	9	2●市民の知る権利を保障し、市の説明責任を果たせたといえるのか判断できず、単に計画の遅れとは言えない。	●コロナ禍による税収の振れ幅が大きくとも、現実をその理由とともに説明する責任はあるので、推計では不十分ではないか。悪しき前例を作ってはいけない。 ●中長期財政計画、短期的推計の結果ものにちに公表されるのか。	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	1															
		3 妥当でない	0															
69 出納室	324030 一時借入金利子の軽減 (担当課自己評価：A)	1 妥当である	10			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 分からない	0															
		3 妥当でない	0															

70	行財政改革課	324040	外郭団体の経営健全化（全体方針） （担当課自己評価：C）	1 妥当である	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>●スピーディに取り組まれない。</li> <li>●債務超過に陥っていたり、役割が低下している団体については、行政指導が必要であるし、場合によっては解散も視野に入れなければならない。いわゆる市直営ではなく外郭団体であるからこそその存在意義・経営でなければならない。</li> <li>●外郭団体総数は？、うち現在改善計画策定中の先数は？計画策定にはどこが関与（コンサル、金融機関ほか）</li> <li>●外郭団体へのテコ入れで外郭団体の活動に支障は出ないのか。</li> </ul>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0													
				3 妥当でない	0													
71	資産活用推進課	324041	外郭団体の経営健全化（土地開発公社） （担当課自己評価：C）	1 妥当である	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>●コロナ禍を理由とせず、また現状の土地利用のニーズをよく検討して、住宅地と工業用地に限定せず、高齢化を反映した施設や霊園なども視野に入れ、早期処分が進むよう検討されたい。</li> </ul>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0													
				3 妥当でない	0													
72	市立病院	324050	公営企業の経営健全化（市立病院） （担当課自己評価：C）	1 妥当である	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>●赤字経営とあるが、例年、どの程度の赤字であるのか。</li> </ul>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0													
				3 妥当でない	0													
73	水道局	324051	公営企業の経営健全化（水道局） （担当課自己評価：B）	1 妥当である	10			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				2 分からない	0													
				3 妥当でない	0													

（全体を通して何かあればご記入ください）

●評価シートの記載内容がかなり改善されている。「妥当でない」「わからない」となる計画に一定の傾向があるように思う。毎年同じことを淡々と続ければよい計画は、5か年計画は不要で、自己評価・確認ができていけば良いのではないか。73計画のなかでも市が最重要・最重点課題と考える計画などについては、より深く検討しても良いのではないか。

●「A」評価の施策で、特に、当初目標の効果額を大きく上回るような実績が生み出させた場合、その要因も記載してほしい（例えば、p.47（313010）：2,500万円目標→14,956万円やp.57（314060）：50万円→1,820万円）。効果の要因分析は大事なことだと思われる（偶発的なことが影響していることなのか、職員の“やり方”に工夫があったのか等）。

●補足資料は施策理解促進に大変役立った。ただし、施策によってはかみ砕かれ過ぎてしまって、掴み切れないものもあった。具体的な個別事業名・名称などを例示していただけたら、よりありがたかった。

●市民は、まず自分たちのメリットに着目しがちで、市役所に的外れな要望や苦情が集中することもあるかと思えます。一方、市役所は、そういった市民が着目しない大きな計画や困難な状況を打破する努力をされていることがよくわかりました。